

避難所運営委員会との連携の実績

1 意見交換会、訓練等の開催状況（2月9日現在）

No	項目		概要	実施避難所数	参加者総数
1	意見交換等協議	委員長 (聞き取り)	委員長はじめ主要な委員会メンバーに対して、手順書作成のための情報収集(これまでの委員会開催状況、委員の状況及び事業概要の事前説明など)	13	40人
2		全体 (意見交換会)	避難所運営委員会において本事業の概要及び導入設備の配置、手順書の概要説明及び意見交換	12	195人
3	手順書説明会 (設備確認)		設備設置を踏まえ、設備の確認及び運用手順書完成に向けた意見交換	13※	194人
4	操作訓練 (避難訓練)		委員会メンバー立ち合いのもと、模擬停電を発生させ、実際の操作手順の確認や、電気利用ルール確認のための蓄電状況の確認の実施	13	220人

※ 手順書説明会は操作訓練と同時に行っている避難所もある。

2 住民との連携において工夫した点

①連携の考え方の工夫

- ・災害対策の専門家へのヒアリング
- ・先進的な避難所への先行接触による情報収集
- ・委員会の情報収集のために事前に委員長等、主要なメンバーにヒアリングを実施
- ・訓練をパターン化(昼・夜・宿泊など)することで、避難所に適した訓練モデルを提示

②手順書作成の工夫

- ・模擬停電の実施により、手順書作業フローに沿って手順習得を援助
- ・関係課（建築設備課、防災対策課、各区役所くらし安心室）との連携・情報交換
- ・各メーカーからの情報入手
- ・各委員会の訓練状況からより具体的な手順書の作成
- ・設備盤自体及び付近への手順書の貼り付け、配置を前提とした構成
- ・操作だけでなく、利用ルールや周知、点検まで含めた内容とした。

3 開催風景(写真)～柏台小

意見交換会



手順書説明会(設備確認)



操作訓練(避難訓練)

